

議案第22号

平成30年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

平成30年度館山市の下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ36,542千円を減額し、歳入歳出それぞれ771,904千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成31年2月22日提出

館 山 市 長 金 丸 謙 一

# 第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2.使用料及び手数料		95,135	△2,333	92,802
	1.使用料	95,045	△2,333	92,712
3.国庫支出金		11,900	△1,600	10,300
	1.国庫補助金	11,900	△1,600	10,300
5.繰入金		470,844	△26,481	444,363
	1.一般会計繰入金	470,844	△26,481	444,363
7.諸収入		571	2,972	3,543
	4.消費税等還付金	564	2,972	3,536
8.市債		206,100	△9,100	197,000
	1.市債	206,100	△9,100	197,000
歳入合計		808,446	△36,542	771,904

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1.下水道費		338,239	△36,151	302,088
	1.管理費	260,971	△28,524	232,447
	2.建設費	77,268	△7,627	69,641
2.公債費		467,207	△391	466,816
	1.公債費	467,207	△391	466,816
歳出合計		808,446	△36,542	771,904

第2表 地方債補正

変更 (単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
下 水 道 事 業	87,300	普通貸借 又は 証券発行	年利5.0%以 内 (ただし、利率見 直し方式で借り入 れる資金について は、利率の見直し を行った後におい ては、当該見直し 後の利率)	政府資金に ついてはその 融資条件によ り、銀行その 他の場合には その債権者と 協定するもの による。ただ し、市財政の 都合により据 置期間及び償 還期限を短縮 し、又は繰上 償還若しくは 低利に借換え することができる。	79,200	補正前 に同じ	補正前 に同じ	補正前 に同じ
公 営 企 業 会 計 適 用 債	7,400				6,400			



2 歳入

款 項 目	補正前の額	補正額	計				
				2. 使用料及び手数料	95,135	△2,333	92,802
				1. 使用料	95,045	△2,333	92,712
1. 下水道使用料	95,045	△2,333	92,712				
3. 国庫支出金	11,900	△1,600	10,300				
1. 国庫補助金	11,900	△1,600	10,300				
1. 下水道事業費国庫補助金	11,900	△1,600	10,300				
5. 繰入金	470,844	△26,481	444,363				
1. 一般会計繰入金	470,844	△26,481	444,363				
1. 一般会計繰入金	470,844	△26,481	444,363				
7. 諸収入	571	2,972	3,543				
4. 消費税等還付金	564	2,972	3,536				
1. 消費税等還付金	564	2,972	3,536				
8. 市債	206,100	△9,100	197,000				
1. 市債	206,100	△9,100	197,000				
1. 下水道債	206,100	△9,100	197,000				
歳入合計	808,446	△36,542	771,904				

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
1. 現年度分	△2,333	下水道使用料現年度分 △2,333
1. 下水道事業費国庫補助金	△1,600	社会資本整備総合交付金 △1,600
1. 一般会計繰入金	△26,481	一般会計繰入金 △26,481
1. 消費税等還付金	2,972	消費税等還付金 2,972
1. 下水道債	△9,100	下水道事業債 △8,100 公営企業会計適用債 △1,000

第2款 使用料及び手数料 ～ 第8款 市債

3 歳出

款	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
<b>1 下水道費</b>	338,239	△36,151	302,088	△1,600	△9,100	△2,333	△23,118
<b>1 管理費</b>	260,971	△28,524	232,447	△1,600	△1,000	△2,333	△23,591
<b>1 一般管理費</b>	99,662	△1,788	97,874		△1,000		△788
					△1,000		△788
<b>2 維持管理費</b>	161,309	△26,736	134,573	△1,600		△2,333	△22,803
				△1,600		△2,333	△22,803
<b>2 建設費</b>	77,268	△7,627	69,641		△8,100		473
<b>1 建設費</b>	77,268	△7,627	69,641		△8,100		473
					△8,100		473
<b>2 公債費</b>	467,207	△391	466,816				△391
<b>1 公債費</b>	467,207	△391	466,816				△391
<b>2 利子</b>	96,737	△391	96,346				△391
							△391
<b>歳出合計</b>	<b>808,446</b>	<b>△36,542</b>	<b>771,904</b>	<b>△1,600</b>	<b>△9,100</b>	<b>△2,333</b>	<b>△23,509</b>

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
13. 委託料	△1,080	
27. 公課費	△708	<b>下水道事務費【下水道課】</b> △1,788 委託料 △1,080 システム導入委託料 公課費 △708 消費税及び地方消費税等 △708
13. 委託料	△26,736	
		<b>鏡ヶ浦クリーンセンター運営事業【下水道課】</b> △26,736 委託料 △26,736 鏡ヶ浦クリーンセンター維持管理業務包括の民間委託料 ストックマネジメント計画策定業務委託料
15. 工事請負費	△4,500	
22. 補償補填及び賠償金	△3,127	<b>下水道整備事業【下水道課】</b> △7,627 工事請負費 △4,500 下水道管渠築造工事請負費 補償補填及び賠償金 △3,127 移設移転補償費 △3,127
23. 償還金利子及び割引料	△391	
		<b>起債管理事務【下水道課】</b> △391 償還金利子及び割引料 △391 地方債利子償還金 △391

第1款 下水道費 ～ 第2款 公債費  
第1項 管理費 ～ 第1項 公債費  
第1目 一般管理費 ～ 第2目 利子

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度未及び  
当該年度末における現在高の見込みに関する調書補正

(単位：千円)

区 分	補		正		前		補		正		後	
	前年度末 現在高見込額	当該年度中 起債見込額	94,700	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額	前年度末 現在高見込額	当該年度中 起債見込額	85,600	当該年度中増減見込み		
				当該年度中 元金償還見込額	当該年度中 元金償還見込額					当該年度末 現在高見込額		当該年度中 元金償還見込額
下水道債	4,089,061			330,342	3,853,419	4,089,061	4,089,061			330,342	3,844,319	
資本費平準化債	866,238		111,400	40,128	937,510	866,238	866,238	111,400		40,128	937,510	
計	4,955,299		206,100	370,470	4,790,929	4,955,299	4,955,299	197,000		370,470	4,781,829	